

# ぎ かい

ちようなん

議会だより

第179号

2022

5

## CONTENTS (主な内容)

- 令和4年第1回定例議会…………… 2
- 議会全員協議会…………… 6
- 7人の議員が町政を問う（一般質問）… 7

## 今月号の表紙

令和4年4月2日に野見金公園でドローン撮影を行いました。  
ソメイヨシノが一面に咲き誇っていて、春の訪れを感じさせてくれました。



第1回  
定例議会

全ての議案で  
原案可決に

# 令和4年度一般会計予算 52億2,500万円

(対前年度増減率16.2%増)  
特別会計 36億6,377万円 (対前年度増減率1.1%増)  
予算総額 88億8,877万円 (対前年度増減率9.5%増)



## 令和4年度予算審査の流れ

町長からの予算案の提出

本会議

提案理由、議案内容の説明

常任委員会

各常任委員会において所管事務調査

本会議

質疑・討論 ⇒ 議案採決

令和4年第1回定例議会は、3月2日に招集され、14日までの13日間の会期で開きました。

この議会では、令和4年度当初予算をはじめ、条例の制定1件、条例の一部改正5件、条例の廃止1件、財産の無償貸付1件、令和3年度補正予算7件、人権擁護委員候補者の推薦1件の計23議案のほか、議員発議について審議しました。

総務経済常任委員会・教育民生常任委員会において、詳細な審査の結果、全ての議案は原案のとおり可決・適任と認めることとなりました。

また一般質問は7人の議員が行いました。詳細については、7ページから掲載しております。

- |  |   |   |   |   |   |   |   |                                    |
|--|---|---|---|---|---|---|---|------------------------------------|
| 9  | 8   | 7   | 6   | 5   | 4   | 3   | 2   | 1                                  |
| 『長南町浸水警戒区域に関する条例の制定について』は、防災の観点から関係する住民に対して丁寧な説明を行い、浸水警戒区域の指定をするよう努められた。 | 町営長南団地の跡地については、今後の利用方針を早期に取りまとめ、有効的な活用を努められた。 | 『人・農地プラン』の実質化の推進及び国の補助制度を活用した新規就農者の確保、育成に努められた。 | 農業振興事業については、米の需給バランスを維持するため、飼料用米等の拡大支援事業を広く周知し、さらなる転換面積の増加に努められた。 | 「人・農地プラン」の実質化の推進及び国の補助制度を活用した新規就農者の確保、育成に努められた。 | マイナナンバーカードの普及促進については、コンビニ交付の導入など引き続き取り組まれた。 | 農業振興事業については、米の需給バランスを維持するため、飼料用米等の拡大支援事業を広く周知し、さらなる転換面積の増加に努められた。 | 『人・農地プラン』の実質化の推進及び国の補助制度を活用した新規就農者の確保、育成に努められた。 | 役場庁舎建設にあたっては、今後も引き続き健全な財政運営に努められた。 |



建設中の役場庁舎を現地視察

## 令和4年度一般会計予算 各常任委員会からの意見・要望事項（要旨）

- |   |  |  |                                    |
|---|--|--|------------------------------------|
| 4   | 3  | 2  | 1                                  |
| 『地域公共交通計画マスタープラン』の策定に向け、将来の交通体系に適合するように努められた。 | 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金については、有効活用できるような事業を推進された。 | 町税の総額は、コロナ禍により厳しい経済情勢が見込まれるのを、引き続き町税収入の確保に努められた。 | 役場庁舎建設にあたっては、今後も引き続き健全な財政運営に努められた。 |

# 令和4年長南町議会第1回定例議会 議決結果

議案番号	件 名	内 容	議決の結果（※）
議 案 第 1 号	長南町浸水警戒区域に関する 条例の制定について	建築基準法の規定による災害危険区域としての浸 水警戒区域の指定と、区域内における建築物の建 築制限に関する条例を制定するもの	<b>原案可決</b> 賛 (11) 否 (0)
議 案 第 2 号	職員の分限に関する手続及び 効果に関する条例の一部を改 正する条例の制定について	地方公務員法においての「失職の特例」に係る規 定を町条例で設けるため、条例の一部を改正する もの	<b>原案可決</b> 賛 (11) 否 (0)
議 案 第 3 号	職員の育児休業等に関する条 例の一部を改正する条例の制 定について	職員の育児休業・介護休暇等の取得要件の緩和等 を進める必要があるため、国家公務員の措置に準 じて、条例の一部を改正するもの	<b>原案可決</b> 賛 (11) 否 (0)
議 案 第 4 号	長南町特定教育・保育施設及 び特定地域型保育事業の運営 に関する基準を定める条例の 一部を改正する条例の制定に ついて	事業者等の業務負担軽減を図るため、諸記録の作 成及び保管について、電磁的方法による対応が可 能とされたことにより、条例の一部を改正するもの	<b>原案可決</b> 賛 (11) 否 (0)
議 案 第 5 号	長南町家庭的保育事業等の設 備及び運営に関する基準を定 める条例の一部を改正する条 例の制定について		<b>原案可決</b> 賛 (11) 否 (0)
議 案 第 6 号	長南町国民健康保険税条例の 一部を改正する条例の制定に ついて	子育て世代の経済的負担軽減の観点から、国・地 方の取組みとして国民健康保険税における未就学 児の被保険者均等割額が減額されることにより、 条例の一部を改正するもの	<b>原案可決</b> 賛 (11) 否 (0)
	<b>賛成討論 すべての子どもから均等割はなくすように（和田）</b> 未就学児だけでなく、すべての子どもに対して均等割をなくすことは、子育て 支援、保護者負担を減らすという観点から、さらなる拡充を求め賛成します。		
議 案 第 7 号	長南町災害対策基金条例を廃 止する条例の制定について	県からの交付金を用いて基金事業を実施するため、 基金を設置しましたが、設置目的を果たしたこと から条例を廃止するもの	<b>原案可決</b> 賛 (11) 否 (0)
議 案 第 8 号	財産の無償貸付につき議決を 求めることについて	旧東小学校について、引き続き建物と附属設備を 無償貸付するため議決を求めるもの 【相手方】 株式会社クラフティ 【期 間】 令和4年4月1日から 令和9年3月31日まで（5年間）	<b>原案可決</b> 賛 (8) 否 (3) 板倉、加藤 和田
	<b>反対討論 有償で貸すべきです（和田）</b> 5年間無償で貸してきたので、今度は有償で貸し出すようにすべきです。 <b>反対討論 建物を解体して企業誘致や住宅地にすべき（板倉）</b> 1校2校は無償貸付でいいと思いますが、旧東小学校は立地条件がいい場所な ので、先を読んで企業誘致や住宅地等にしたい方がいいと思うので、反対します。 <b>反対討論 建屋も有料貸出しに（加藤）</b> 今回の更新契約において、敷地を有料にすることは評価します。しかし、建屋 の無料貸出しには反対です。また、契約書案については議会に開示すべきです。 <b>賛成討論 先進事例として評価されている（林）</b> 廃校廃園に伴う跡地活用にあたり、優良企業の誘致を成功裏に収めた実績を評 価します。また、多くの自治体から先進事例として評価され、視察を受け入れる など地域貢献にも大きく寄与していることから、賛成します。 <b>賛成討論 今後も十分検討されたい（森川）</b> 兼ねてからの町民の有償化の声に応えています。また、費用対効果で考えて有 用な活性化となっています。さらに、今後の旧小学校等の更新が続きますので、 その都度十分検討していくという事で賛成します。		

※議長は議事進行を行うため、採決に加わりません。現在の在職議員 12 名（議員定数 13 名）

《次ページへ》

# 令和4年長南町議会第1回定例議会 議決結果

議案番号	件 名	内 容	議決の結果（※）
議 案 第8号 (つづき)	<b>賛成討論 年間約 130 万程度の節減（丸島）</b> 財政上のメリットとして、法人町民税及び個人住民税が年間 30 万円の歳入が見込める点と、小学校跡地の恒常的な施設維持管理経費の年間約 130 万程度の節減に繋がり、町の財政負担が縮減することになるので賛成します。		
議 案 第9号	令和 3 年度長南町一般会計補正予算（第 9 号）について	歳入歳出に 3 億 6,365 万 3 千円を追加、予算総額を 58 億 4,656 万 2 千円に（事務事業の精算、人件費精算、財政調整基金等への積立金追加）	<b>原案可決</b> 賛 (11) 否 (0)
議 案 第10号	令和 3 年度長南町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）について	歳入歳出に 2,137 万 3 千円を追加、予算総額を 11 億 3,737 万 3 千円に（財政調整基金への積立）	<b>原案可決</b> 賛 (11) 否 (0)
議 案 第11号	令和 3 年度長南町介護保険特別会計補正予算（第 3 号）について	歳入歳出から 5,947 万 1 千円を減額、予算総額を 11 億 595 万 8 千円に（介護給付費等の精算）	<b>原案可決</b> 賛 (11) 否 (0)
議 案 第12号	令和 3 年度長南町笠森霊園事業特別会計補正予算（第 2 号）について	歳入歳出に 261 万 9 千円を追加、予算総額を 7,855 万 1 千円に（人件費精算、財政調整基金積立金及び公課費追加）	<b>原案可決</b> 賛 (11) 否 (0)
議 案 第13号	令和 3 年度長南町農業集落排水事業特別会計補正予算（第 2 号）について	歳入歳出から 361 万 6 千円を減額、予算総額を 2 億 1,959 万 4 千円に（地方公営企業会計移行支援業務委託料の精算）	<b>原案可決</b> 賛 (11) 否 (0)
議 案 第14号	令和 3 年度長南町ガス事業会計補正予算（第 1 号）について	収益的収入 84 万 1 千円追加、収益的支出 242 万円追加、資本的収入 補正なし、資本的支出 98 万 6 千円減額（ガス売上及び人件費精算）	<b>原案可決</b> 賛 (11) 否 (0)
議 案 第15号	令和 4 年度長南町一般会計予算について	当初予算総額は 52 億 2,500 万円に増減率 16.2%（7 億 2,700 万円増）	<b>原案可決</b> 賛 (8) 否 (3) 板倉、加藤 和田
	<b>反対討論 マイナンバーカードの情報漏洩を懸念（和田）</b> 本町の給食費無償化を県内でいち早く行ったことや、児童クラブ指導員の時間給アップをしたことは評価できますが、マイナンバーカード普及については情報が集積されるため、攻撃しやすくなり情報漏洩が懸念されることから、反対をします。		
	<b>反対討論 必要な修繕は借用側で（加藤）</b> 旧長南小学校を無料で貸出し、更に約 430 万円の修繕工事費が予算計上されています。修繕は借りる者が行うべきであり、契約書案も議会に示されないことから、この予算を含む一般会計予算に反対します。		
議 案 第16号	<b>賛成討論 住民に寄り添ったサービスの実施を期待（林）</b> 人口減少・少子高齢化に起因する様々な課題を受け止め、自立的で持続可能なまちづくりの為に事業費が計上されている。今後も財源確保に努め、住民に寄り添ったサービスの実施を期待し、賛成します。		<b>原案可決</b> 賛 (10) 否 (1) 和田
	<b>賛成討論 町の将来を見据えた予算編成（宮崎）</b> 人口減少等により、自主財源の確保は引き続き厳しい状況の中、庁舎建設事業、農林業及び商工業振興策への継続的な取組み、安全確保のための、道路・橋梁・河川に関する維持・修繕費用、特色ある長南町教育の推進などが計上されており、コロナ禍という困難な状況であるが、町の将来を見据えた予算編成と考えられることから、本予算に賛成します。		
	令和 4 年度長南町国民健康保険特別会計予算について	当初予算総額は 11 億 2,200 万円に増減率 0.5%（600 万円増）	
	<b>反対討論 補助金を増やして、加入者が払える保険税に（和田）</b> 子どもの均等割について子育て支援、保護者の負担軽減からさらなる拡充を求めます。国保に対して補助金の増額を求め、加入者が支払えるような保険税に引き下げるべきです。		

※ 議長は議事進行を行うため、採決に加わりません。現在の在職議員 12 名（議員定数 13 名）  
対前年度増減率は、「増減率」と表記しています。

《次ページへ》



# 令和4年長南町議会第1回定例議会 議決結果

議案番号	件 名	内 容	議決の結果（※）
議 案 第16号 (つづき)	<b>賛成討論 保険の根幹を維持していくための予算（御園生）</b> 国民健康保険制度は、県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業運営において中心的な役割を担っております。住民の健康を守り、国民皆保険の根幹を維持していくための予算ですので、令和4年度予算については、賛成するものです。		
議 案 第17号	令和4年度長南町後期高齢者医療特別会計予算について	当初予算総額は1億3,830万円に増減率2.8%（380万円増）	<b>原案可決</b> 賛（10） 否（1）和田
	<b>反対討論 患者負担は2割に引き上げられるので反対（和田）</b> 患者負担が2割に引き上げられる一方で、年金は0.4%引き下げられます。2022年度までの10年間で年金額は実質6.7%も削減されています。年金は上がらないのに、保険料は値上げをしないでほしいと思います。 <b>賛成討論 均等割額及び所得割率は妥当（河野）</b> 保険料の算定に係る均等割額及び所得割率について、団塊の世代が後期高齢者になり始める影響に鑑み、保険料調整基金を活用した結果、今期の保険料は令和2、3年度と同様の内容として据え置かれており、妥当なものであると考えるので、本予算について賛成します。		
議 案 第18号	令和4年度長南町介護保険特別会計予算について	当初予算総額は11億4,200万円に増減率0.6%（700万円減）	<b>原案可決</b> 賛（10） 否（1）和田
	<b>反対討論 町独自のサービス充実と負担軽減を求めます（和田）</b> 要支援サービスの保険給付外し、特養入所者の介護3以上への限定、利用料の2割・3割負担の導入、施設の食費・居住費の負担増など介護保険制度は年々後退しています。町独自のサービス充実と負担軽減を求めます。 <b>賛成討論 介護保険特別会計予算として適正である（岩瀬）</b> 高齢者への介護サービスや介護予防サービス等の提供に必要な予算編成となっています。また、認知症総合支援事業及び生活支援体制整備事業などの経費も計上されており、介護保険特別会計予算として適正であるので賛成します。		
議 案 第19号	令和4年度長南町笠森霊園事業特別会計予算について	当初予算総額は6,880万円に増減率0.7%（50万円減）	<b>原案可決</b> 賛（11） 否（0）
議 案 第20号	令和4年度長南町農業集落排水事業特別会計予算について	当初予算総額は2億3,830万円に増減率7.3%（1,630万円増）	<b>原案可決</b> 賛（11） 否（0）
議 案 第21号	令和4年度長南町ガス事業会計予算について	収益的収支 支払総額は7億1,479万3千円に増減率0.02%（15万円増） 資本的収支 支払総額は2億3,957万8千円に増減率10.6%（2,287万円増）	<b>原案可決</b> 賛（11） 否（0）
議 案 第22号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	鈴木美智代氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を人権擁護委員に適任と認めた	<b>原案可決</b> 賛（11） 否（0）
議 案 第23号	令和3年度長南町一般会計補正予算（第10号）について	繰越明許費の追加 ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業 2,007万5千円 ・消防機庫用地排水整備事業 129万8千円	<b>原案可決</b> 賛（11） 否（0）
発 議 第1号	ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議	ウクライナの平和のため、各国が一体となり取り組むよう強く訴えるため、決議するもの	<b>原案可決</b> 賛（11） 否（0）
	<b>賛成討論 ウクライナに対して支援（松崎）</b> 今後ウクライナに対して支援を含めたなかで賛成するものです。		

※ 議長は議事進行を行うため、採決に加わりません。現在の在職議員12名（議員定数13名）  
対前年度増減率は、「増減率」と表記しています。

# ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に 抗議する決議

## 全会一致で可決

令和4年第1回定例議会の最終日である3月14日に、総務経済常任委員会の林義博委員長から発議が提出され、全会一致で可決されました。

なお、以下の決議内容については町ホームページでも公開をしております。

### ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議

本年2月24日、ロシアはウクライナへの軍事侵攻を開始し、両国軍の間の激しい戦闘により、子どもを含む民間人に多数の死傷者を出している。

今回の軍事侵攻は、ウクライナの主権、領土の一体性への侵害、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反に留まらず、国際的な秩序を支える根本原則を揺るがすもので、断じて許されず、厳しく非難する。

よって本町議会は、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対し厳重に抗議するとともに、ウクライナの平和のため、戦闘の即時停止やロシア軍の完全撤退に向けて、各国が一体となり取り組むよう強く訴える。

以上、決議する。

令和4年3月14日  
長南町議会

議員全員  
協議会

2月17日

リーディングケースに係る九十九里・南房総地域の水道用水供給事業と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

水道用水供給事業体と県営水道の統合について

質疑・意見

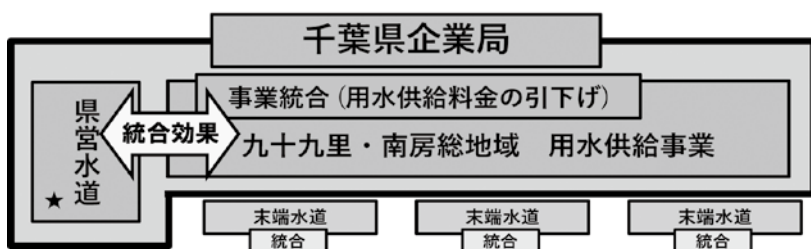
▽受水費削減

▽水道料金

▽高料金対策

▽国の交付金の活用

など



統合の基本的な方向性 事業形態（統合イメージ図）

★県営水道は現状の事業形態を維持

一宮川流域治水対策について

一宮川流域における河川整備事業案の概要についての説明がありました。

令和元年10月の豪雨

災害を受け、今後10年

で流域市町村が行う内

水対策や土地利用政策

と連携した一宮川流域

浸水対策特別緊急事業

を立ち上げ、被害を受

けた家屋や主要施設の

浸水被害をなくすこと

を目標に行う対策など

の説明を受けました。

今回の協議会で挙げ

られた質疑や意見は、

次のとおりです。

質疑・意見

▽床面のかさ上げをす

る為の国補助金

▽対象外の地域の対応

など

# ここが聞きたい！

## 7人の議員が一般質問を行う

定例会の2日目及び3日目に一般質問が行われ、7人の議員が町政について質問しました。  
件名について掲載いたします。

なお、一般質問は町政全般について、希望する議員が質問や提言を行うもので、制限時間は1人につき1時間です。

### 丸島 なか 議員

P8

- ☐ 带状疱疹予防ワクチン助成金の導入は
- ☐ スマートフォン購入補助金について
- ☐ デジタル社会に向け普及拡大について
- ☐ 投票率向上対策について

### 宮崎 裕一 議員

P9

- ☐ 主食用米等の作付農家支援について
- ☐ 担い手確保・遊休農地解消について
- ☐ 体験活動を通じた郷育（きょういく）について
- ★ 学校給食おける地場産地の活用について
- ★ 新型コロナウイルス感染症対策について

### 河野 康二郎 議員

P10

- ☐ 自主防災組織はコミュニティづくり
- ☐ ホームページの運用基準を

### 加藤 喜男 議員

P11

- ☐ 選挙公約の詳細な説明を
- ☐ 西部工業団地計画跡地の開発は
- ★ 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について

### 和田 和夫 議員

P12

- ☐ 3回目の接種と情報の告知について
- ☐ 無料のコロナ検査の継続を
- ☐ 自宅療養者へ支援について
- ☐ 緊急小口資金特例貸付について
- ☐ 生活困窮者自立支援金の活用は
- ☐ 児童クラブ指導員の処遇の改善について

### 松崎 剛忠 議員

P13

- ☐ 長南地区の元宿地先における冠水について

### 森川 剛典 議員

P14

- ☐ 過疎化が進む地域組織の人選について
- ☐ 町営ガス利用者の補助について
- ☐ 空き家などの移住政策について
- ☐ シルバー人材事業の拡大について

町政を問う

一般質問は、質問者本人の原稿をそのまま掲載しています。

☐印の質問は掲載された質問ですが、★印は紙面の都合により掲載していません。  
詳しくは、議会ホームページの会議録をご覧ください。



# 带状疱疹予防ワクチン 助成金の導入は

## 国の動向に注視



丸島なか 議員

**問**

新型コロナウイルスの感染拡大に伴うストレスや運動不足等により、带状疱疹の罹患者が増加することが懸念されます。带状疱疹もワクチン接種を行うことにより免疫力が高められ、発症や重症化を抑えることができます。予防接種助成金導入の考えを伺います。

健康保険課長

带状疱疹ウイルス予防ワクチンは、平成28年3月から50歳以上の方が任意接種として受けることが可能となっています。現在のところ

る助成する考えはありませんが、国の動向に注視していきます。

スマートフォン購入補助金について

**問**

スマートフォン教室や受講を条件に一律5千円を補助している自治体があります。高齢者のスマートフォン購入の補助金導入についての考えを伺います。

訪問調査等をして検討

福祉課長

総務省の2020年の調査で、60歳以上のスマートフォン利用率は81%です。75歳以上の一人暮らしの方への訪問調査を行っていますので、要望などあれば検討します。

デジタル社会に向けて普及拡大について

**問**

マイナンバーカードの普及拡大はデジタル社会の構築に向けた大きな課題です。カード取得者が漏れなくポイントを利用できるなど、きめ細かいサポート体制が必要ですが、町はどう取り組むのか伺います。

また、現在マイナンバーカードとマイナビインの連携は別々の課が担当していますが、一ヶ所でできないか伺います。

また、現在マイナンバーカードとマイナビインの連携は別々の課が担当していますが、一ヶ所でできないか伺います。

庁舎外に出向き普及促進を図ります

税務住民課長

更なる拡大普及を図るため、2台目の「マイナ・アシスト」を購入し、来庁申請方式だけでなく、庁舎外へ

職員が出向き、普及促進を図っていく考えです。

手続きに関しては税務住民課と総務課との2課の対応となっているため協議検討します。

投票率向上対策について

**問**

現在行われている選挙の投票

立会人の選出方法について、10代・20代の枠も入れ投票立会人の公募を町ホームページや広報で行う考えはありますか。

また、投票に必要な機材を車両に積み込み、地域を巡回する移動期日前投票所の提案をいたします。



今後検討します

選挙管理委員会書記長

投票立会人の選任方法は、各区長・区長代理者さんへお願いし、協力をいただいています。公募については、区長さんの負担軽減等考え、検討します。

車両の確保など、課題はありますが、先進地の事例等を精査した中で投票所の統廃合等も含め検討していく考えです。

用語解説

マイナ・アシスト

マイナンバーカードのオンライン申請業務をタブレット1台で行うことができるサポート端末のこと。



# 主食用米等の作付農家 支援について

今後検討します



宮崎裕一 議員

問

コロナ禍において中食・外食

産業の需要減少により、米価は低迷する一方、原油価格の高騰により、生産資材価格は引き上げられ減収減益となったとの声をお聞きます。

このような状況が続くと離農する生産者が増加し、耕作放棄地の拡大につながると思いますが、米作農家への支援について伺います。

農地保全課長

令和3年産のJAに出荷された主食用米の数量は、2万2,844俵で令和2年産と比

較すると、385俵減であり、約8,610万円の減少となっています。

このように急激な稲作農家の減収を受け、町独自の支援施策である経営規模拡大農地集積補助金を3年間延長し、令和5年契約分までとしました。ご質問の支援については、今後検討いたします。

担い手確保・遊休農地解消について

問

米生産は、本

町は、施設園芸は年間を通じ出荷もでき、担い手や雇用の創出も容易であります。米の生産だけでは、安定した担い手確保は難しい状況です。今後の取組みについて伺います。

企業の参入を図って解消

農地保全課長

担い手確保については、営農活動を継続していく上で最も重要な課題だと認識しています。

国では、次世代人材投資事業を見直し、令和4年から「経営開始資金」として就農3年目まで年額150万円を給付し「経営発展支援事業」として機械・施設等の整備に要する費用を日本政策公庫等から無利子で借入れ、経営開始資金を受けるものは500万円、営農開始資金を受けないものは1,000万円を上限に、国県から4分の3の支援が受けられます。

また「雇用就農資金」として、農事法人等への雇用については、年

な取り組みがされているのか伺います。

今後検討していきます

学校教育課長

遊休農地の解消については、県内の農業を行っている企業から、遊休農地解消のお手伝いをしたいとの申し入れがありました。現在、企業側で場所と栽培する作物の検討をしていますが、企業の参入を図る中で遊休農地解消が出来ればと考えています。

体験活動を通じた郷育について

問

「キラリ輝く長南っ子」の育

成のなかで、主要事業として「ふるさと意識を育む長南町教育の推進」がありますが、現在の体験活動を通じた郷育について、どの様

郷土の伝統文化を体験する「郷育（きょういく）」を行っています。す、地域の方々を講師にお招きし、小学校では、芝原人形作り・生け花体験・蓮根栽培農家の見学・サツマイモの栽培と収穫・古代米のバケツ栽培・わら細工体験を行っています。

中学校では、袖風づくり・紅花染め体験を行っています。実際の田んぼを利用した田植えや稲刈り体験は、地域の方々のご協力を頂かないと実現できません。

この体験を授業に取り組みか今後検討していきます。

# 自主防災組織は コミュニティづくり

## 道筋を立て進める



河野康二郎 議員

### 問

自主防災組織は、災害から共

助で地域を守る仕組みづくりであり、持続可能なまちづくりのためのコミュニティづくりに通じるものです。私と公の隙間を埋めるコミュニティづくりとして、他の制度や仕組みに波及運動することから、関係部署との連携とその仕組み作りのロードマップの必要性について伺います。

### 総務課長

関係部署や担当・関係者と相互連携を図るよう取り組み、いろいろな側面から道筋を立

て進め、ロードマップはその中で検討します。

### 定義目的は

### 問

自主防災組織の定義目的を伺います。

### 共助で安全を守る

### 総務課長

自主防災組織は、災害対策基本法で住民の隣保協同の精神による自発的防災組織であり、市町村がその充実に努めるとしています。共助で地域住民が、連携して安全を守ることを目的としています。

### カバー率とロードマップは

### 問

町の数値目標では、令和7年に20組織とありますが、カバー率の数値目

標化と目標達成に向けたロードマップの作成について伺います。

### 地域に出て、理解を得て

### 総務課長

カバー率が重要だと認識しており、組織拡大にあたって地域に出ていき、自主防災のあり方など、町民に理解していただくことが重要と感じております。ロードマップは、道筋を立てた中で考えていきます。

### 防災士の育成は

### 問

組織化と活動の実効性の向上、リーダー育成のため、防災士資格の取得促進・助成を行う考えはないか伺います。



反映できるので検討します。

### 総務課長

取得によって、指示・判断・行動に反映できると考え、検討します。

### ホームページの運用基準は

### 問

要綱に加え、庁内の統一運用基準・所管部署の運用方法等のルールを作る考えはありますか。

### 統一基準を策定

### 総務課長

運用方法、ルール等については、令和4年度以降、統一基準を策定し、附属機関が開催する会議等について公表できるよう検討します。

### 時期と視点は

### 問

ホームページのリニューアルの時期とその視点について伺います。

### 企画戦略は研究している段階

### 企画政策課長

基本は、必要性が生じたら行います。現時点では、一部リニューアル化と2、3年内の全面リニューアルを考えています。

視点は、第一義的に誰にでも分かり易い情報発信ツールにすることであり、インターネット活用新たな企画戦略については、手法や体制について研究をしている段階です。令和4年度には一部リニューアルとして、LINEとホームページの連動を図ります。



# 選挙公約の詳細な説明を

## 主要な施策を考えている



加藤喜男 議員

### 問

このたびの町長選挙において、いくつかの公約がありました。が、詳細をお聞かせ下さい。

### 町長

(1) 地域公共交通については、人口減少による公共交通利用者の減少や、高齢化による運転免許証自主返納者の増加などにより、効率的な公共交通網の維持が困難であることから、公共交通の利用実態と町民ニーズの調査分析を踏まえ、第2次となる公共交通計画のマスタープランを令和4年度に策定し、利用しや

すい公共交通を目指していきます。

(2) 新たな拠点づくりについては、町有地や他の遊休土地に地域経済の活性化や雇用創出につながる企業を誘致し、そこを新しい拠点地域として位置づけたと考えています。

インター周辺については、いくつかの企業に見ていただいています。ですが、求めるだけの土地面積が確保できず、前に進んでいません。引き続き、希望する企業を探していきたいと思っています。

(3) 農業の振興については、後継者や担い手不足が深刻化する中で、農業経営の改善と生産額の増加につながるような施策を展開していきたいと考えています。

商工業の振興については、経営改善指導や資金融資に対する利子

補給を行うなど、商工業の活性化を支援していきます。

観光分野は、広域的観点から広域観光ルートの設定やインバウンドの取組を行うなど、新たな地域の魅力を発信していきます。

(4) 企業誘致については、新たな拠点づくりと連動させて進めていきたいと考えています。

移住・定住の促進に向けた取組としては、新しい暮らし方や働き方を求めて増加している移住相談者の受皿として、空き家の有効活用を図り、地域課題である空き家問題と人口対策につなげていきたいと考えています。

(5) 新型コロナウイルス感染症予防対策については、ワクチン接種を希望する全ての町民の皆さんが速やかに接種できるように、接種体制を構築したいと考えて

います。

予防保健では、各種検診による疾病の早期発見、治療及び生活習慣病の予防対策を講じていきます。

(6) 高齢者の生きがい対策については、年齢を重ねても住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるような生活支援と、楽しみながら意欲的に学べる学習環境を整えていきたいと考えています。

(7) GIGAスクール構想では、児童・生徒に1人1台配布されたタブレットや中学校まで整備された電子黒板を活用し、コミュニケーション能力や問題解決力の育成に努めます。

人づくり教育では、長南町教育振興基本計画の方針に沿って、郷土を愛する長南っ子を育成していきます。

(8) 災害に強い町づく

りでは、令和3年3月に策定した国土強靱化地域合同計画、あるいは現在見直しを進めている地域防災計画に基づく計画行政を推進します。

西部工業団地計画跡地の開発は

### 問

令和元年9月に住民への説明会を行ってから既に2年半近くなります。今後の見通しを伺います。

### 財政課長

引き続き検討中です

循環型農業の事業提案があった企業に町が地主として土地を貸し付けることがふさわしい相手方か、引き続き資金調達の動向などを見る中で検討をしているところです。

# 3回目の接種と 情報の告知について

## 4月中に 65 歳以上を終えるようにします



和田和夫 議員

### 問

3回目接種は7か月に短縮すると聞いていますが、進め方について伺います。子どもたちを含めて、的確な情報を知らせてほしいと思います。

### 健康保険課長

接種期間について、3月以降は6か月以上の間隔をおき、4月中に65歳以上が終わり、64歳以下にも接種できるようにします。なお、子供たちへの接種の状況も含め、対象者全員に対して、町広報4月号に集団接種実施の案内を掲載します。

無料のコロナ検査の継続を

### 問

ヤックスドラッグで実施している無料コロナ検査を継続することを、県に働きかけして行く考えはあるか伺います。

### 健康保険課長

感染者の特定にはPCR検査や抗原検査などは欠かせないことであり、特に健康上の理由などでワクチン接種ができない人には必要な事業と考えますので、県に働きかけを行います。

自宅療養者へ支援について

### 問

自宅療養者に食料品や日用品の支援、保健所との連絡体制について伺います。

県から情報提供がありません

### 健康保険課長

県からの情報提供がなく食糧支援等の直接的な支援はできない状況です。保健所の業務が逼迫しているため、情報交換等の場を持つこともできていません。

緊急小口資金特例貸付について

### 問

緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合、上限で20万円を1年間据置きで無利子・無保証で貸し付ける制度の状況について伺います。

緊急小口資金特例貸付件数は15件

### 福祉課長

町社会福祉協議会に

よる緊急小口資金特例貸付件数は2月末現在で15件です。

また、収入減少や失業等により生活が困難となり、日常生活の維持が困難となっている世帯への総合支援資金特例貸付件数は27件です。

生活困窮者自立支援金の活用は

### 問

緊急小口資金などの再貸付で、「不承認」とされた世帯などへの、生活困窮者自立支援金の活用状況について伺います。

生活困窮者自立支援金受給者は2人

### 福祉課長

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金については、県の健康福祉センターが

申請窓口となっており、本町の受給者は2月末現在で2件です。

児童クラブ指導員の処遇の改善について

### 問

放課後の児童クラブ指導員の処遇の改善は、指導員が長く続けられることにつながっていきま

す。町はこの制度を活用しているか伺います。

時給100円増額します

### 福祉課長

国では月額で9千円の賃金引上げの措置をするもので、本町は令和4年度の時給を100円増額する予算措置を行い、国と同等額の対応にしました。



# 長南地区の元宿地先における冠水について



松崎剛忠 議員

家屋や主要施設の浸水被害をなくすことを目指している

## 問

長南地区の元宿地先における

冠水について、この場所は過去に幾度となく冠水が発生しており、令和元年には大雨により三途川が氾濫し、道路や宅地が浸水するなど、甚大な被害を受けています。

河川に隣接する住民にとっては、大雨が降るたびに不安を抱きながら今も生活をしており、早期に対策を講じていただきたいとの要望が出ている状況です。千葉県が三途川の管理者ですが、近年の気候変動など、大雨による被害が発生しないとも限りません。

今後、町はどのような取組を講じていくのか伺います。

## 建設環境課長

三途川は、今まで河川法に基づく河川整備計画に位置付けられておりませんでした。

千葉県では、令和元年10月の豪雨災害を受け、今後10年で流域市町村が行う内水対策や土地利用施策と連携した一宮川流域浸水対策特別緊急事業を立ち上げ、同規模の降雨に対して、今回被害を受けた家屋や主要施設の浸水被害をなくすことを目的に目指しているところです。

本町に関わる一宮川上流と三途川を新たに河川整備計画に加えることとなり、町としても、この河川整備計画に対する協議等を行うとともに、県に対して、

早期事業化を強く要望しているところです。

なお、千葉県では、

国の補助制度を活用し、早期に河川整備ができるよう、この河川整備計画の変更を本年度中に仕上げ、令和4年度の事業化に向けて鋭意作業を進めていると伺っています。

また、昨年11月25日には、千葉県知事と流域市町村長により、国に対して事業における財源確保などの要望活動を実施しました。

## 一宮川の中下流の河川工事の状況は

## 問

現在、一宮川の中下流で河川工事が行われておりますが、どのような工事が行われているのか伺います。

河川断面を拡大する工事などを実施

## 建設環境課長

三途川が合流する一宮川の中下流部にあって、河道の掘削や拡幅及び護岸の法立など河川の断面を拡大する工事や、第2調節池の増設工事などが行われていると県から伺っています。

## 三途川の整備について

## 問

三途川が合流する一宮川の川幅が広くなると流れがよくなるので、本町の水害も軽減すると思いますが、三途川の整備についてはいつまでにどのようなことをするのか伺います。

河道の掘削、堤防の整備、輪中堤が計画されている

## 建設環境課長

一宮川改修事務所が発行している一宮川流域通信によれば、三途川は令和4年度から令和11年度にかけて、河道の掘削、堤防の整備、輪中堤が計画されています。

しかし、詳細な箇所については、現在のところまだ示されていません。



長南郵便局付近の冠水の様子（右写真）

# 過疎化が進む 地域組織の人選について

地域の実情のなかで配慮



森川剛典 議員

## 問

本町の高齢化率が44・6%、

独居世帯760世帯・老々世帯530世帯という事ですが、高齢化率は行政区によつては55%を超える地区や小さな単位では60%を越す地域もあり、限界集落的な問題も出て来ました。

消防団員・交通安全協会や民生委員の人選に苦慮する現状をどう考えていますか。

## 総務課長

今後の消防団の在り方としては部の統廃合も視野に入れ、消防団や広域消防本部と団員

の負担軽減、機能別消防団の設置も含めて、協議をしていきます。

交通安全協会の人選については地域の実情の中で配慮をお願いしたいと考えています。

## 福祉課長

民生委員の担い手不足をはじめ、支援活動の在り方については、近い将来はデジタル化を導入した見守り事業を検討する必要があると考えております。

町営ガス利用者の補助について

## 問

町営ガスの利用者との格差は正のための本管延長工事や白ガスの入替工事の個人負担分について、補助金は出せないのか伺います。

町営ガスの利用者との格差は正のための本管延長工事や白ガスの入替工事の個人負担分について、補助金は出せないのか伺います。

補助はできません

## ガス課長

ガス料金による独立採算制で運営していますので、個人の供給のために新たな本管配備や宅内の白ガスパ工の費用負担等を補助することはできません。

空き家などの移住政策について

## 問

空き家の活用という移住者の受け皿づくりや補助金制度の周知他、今後の取り組みについて伺います。

受け皿づくりや補助金制度の周知他、今後の取り組みについて伺います。

ガイドブックの作成

## 企画政策課長

受け皿作りには会計年度職員を移住相談、空き家調査スタッフと

して、令和3年12月から1名増員し、物件確保を推進しています。

広報4月号では建設環境課を所管とする、関係5課で令和4年度から8年度までの長南町空き家対策計画を周知する予定です。

加えて、空き家の活用事例や空き家バンク登録促進事業補助金等の補助制度を紹介するガイドブックなどを作成して町民の皆様に配布したいと考えています。

## 税務住民課長

令和6年4月1日から不動産の相続登記が義務化される制度がスタートします。国の動向を踏まえ、所有者不明土地の発生抑制と解消に努めます。

シルバー人材事業の拡大について

## 問

幅広い世代にまで拡充した社会参加や雇用を見いだすための、シルバー人材事業の拡大はできないか伺います。

会員は60才以上

## 福祉課長

シルバー人材センター会員につきましては、おおむね60才以上としていますので難しいと考えています。

なお、地域若者サポートステーション（サポステ）では、15～49才までの仕事に就いていない方の就労支援をしております。





## 議長・議員が出席または

## 参加した主な行事

【2月】

7日 千葉県市町村振興協会理事会（松野議長）

8日 長生郡市広域市町村圏組合 定例会

（松野議長、御園生議員）

14日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会

（和田議員）

18日 議会運営委員会

17日 九十九里地域水道企業団理事会

（松野議長）

25日 長生郡市広域市町村圏組合 定例会

（松野議長、御園生議員）

長生郡町村議会議長会臨時会（松野議長）

【3月】

2日 第1回定例会（14日）

7日 各常任委員会

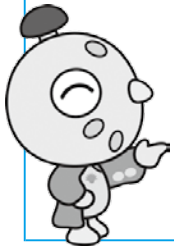
25日 千葉県町村会100周年記念式典

（松野議長）

【4月】

5日 議会広報特別委員会

19日 議会広報特別委員会



## 新型コロナウイルスにおける 感染予防対策をしております。



- 議員・職員・傍聴人のマスク着用
- アルコール消毒液の設置
- 換気の励行

- 議員・職員・傍聴人の検温の実施
- 飛沫防止用のアクリルパーテーションの設置
- 共用部分のアルコール消毒の強化



いわさき  
岩崎  
あい  
香さん

# ちょうなんの 若い力



あかば  
赤羽  
ちはる  
さん

## 人に寄り添う町

私は、学生時代は長南町で育っていました。が、成人してから長南町に住む祖父母の家で暮らしていました。結婚し子供が生まれ、近くに家を建てました。その際は役場の方、保健師さんは、親切に色々丁寧教えてくださり助かりました。子育てサークルでは同じ位の子を持つお母さんと知り合い、楽しく過ごすことができました。各助成や手厚い支援が充実していて、交通アクセスも良いので住みやすい町だと思います。

緑に囲まれ、子育てしやすい環境で、これからも楽しく暮らしていきたいと思っています。

## 住んで感じた事

子供が保育所に入所する前に長南へ越してきたので、周りには知り合いがいなくて寂しさや不安が大きかったのを覚えています。

保育所生活が始まると徐々に知り合いも増え、いつの間にか不安もなくなっていました。

長南町は子供に対して手厚い支援があり、子育て世帯にとってはありがたい事だと実感しています。

ただ悩む事があるとすると、子供達の遊び場となる公園の遊具が老朽化で使用できず困っています。

遊具で楽しむ為には町外へ行かなければならないので、子供達のために今後、公園の遊具が使用できるように修理等していただきたいと思っています。

## 議会を傍聴してみませんか？

めんどろな手続きはありません。1人でも団体でも傍聴できますので、ぜひお越しください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限する場合があります。

次回の定例議会は、  
**6月8日(水)**から  
開会の予定です。

## 長南町 公式 LINE

長南町の防災情報やテレビ等のメディア情報、イベント情報、議会の開催日程などを即時にお届けすることができる、長南町の公式 LINE アカウントを開設しております！

右記の QR コード  
を読み取っていただき、ぜひ「友だち登録」  
をお願いします。



LINE 通知イメージ

## 長南町議会広報特別委員会

発行責任者	松野 唱平
委員長	宮崎 裕一
副委員長	森川 剛典
委員	加藤 喜男
同	和田 和夫
同	岩瀬 康陽

## 編集のあとで

議会だよりは町民の皆さんへ議会の内容を議会ごとに知らせるために、二回の編集会議を開き内容の検討をします。

「ちょうなんの若い力」など若い方に登場してもらうなど、読んでいただくために工夫をかさねています。

お読みになったの感想をぜひお寄せください。

(和田和夫)